

ネイティブ リゾプス・オリザエ リパーゼ

Cat. No. NATE-0404

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリアシルグリセロールリパーゼは、系名トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します： トリアシルグリセロール + H₂O ⇌ ジアシルグリセロール + カルボキシレート。

用途 リパーゼは、キラル化合物の分解およびバイオディーゼルのトランスエステル化生産のために産業的に使用されます。

別名 EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシルグリセロールリパーゼ; プチリナーゼ; トリプチリナーゼ; ツイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリプチリンエステラーゼ; ツイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; ツイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; ツイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリプチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

製品情報

由来 Rhizopus oryzae

形態 粉、薄茶色

EC番号 EC 3.1.1.3

CAS登録番号 9001-62-1

活性 > 30 U/mg

最適pH 7.2 (pH 6.5-7.5で非常に活発)

単位定義 1 Uは、pH 7.2および37°Cでトリグリセリドから1μmolの脂肪酸を放出する酵素の量に相当します (基質としてオリーブオイルを使用)。